

夢を持ち夢を育み夢を叶える子どもたちのために

特別支援教育ってなに？

～保護者のためのガイドブック～



表紙協力：村山 千華
(大津高校美術コース卒業)

大津町教育委員会

令和4年3月

特別支援教育とは…

障がいのある子どもの自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する視点に立ち、子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

さらに、障がいのある子どもへの教育にとどまらず、障がいの有無やその他の個々の違いを認識しつつ、さまざまな人々が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎にもなります。

学校における特別支援教育

特別支援教育は通常学級を含め、学校全体で行われています

《通常学級》

通常の学級に在籍し、集団で生活・教科等の学習をします。子どもの困難さに応じて、指導方法や教材等の工夫を行います。

交流及び
共同学習

《特別支援学級》

障がいの種別ごとに少人数学級で、障がいのある子ども一人ひとりの障がいの状態・特性に応じた指導・支援を行います。必要に応じて、通常学級での学習も位置付けています。

《通級指導教室》

通級指導教室では、小、中学校の通常学級に在籍している軽度の障がいがある児童生徒に対して、ほとんどの授業を通常学級で受けながら、週に数時間を、障がいによる困難を克服・改善するため自立活動や各教科の補充の学習など、一人ひとりの状況に応じた指導が行われます。

自立活動の内容により、友達とのやり取りや気持ちの理解、コミュニケーションを身につけていきます。

《特別支援学級の対象の障がい種》
知的障がい、自閉症・情緒障がい、
病弱、難聴、弱視、肢体不自由



気になることはありませんか？

友達になりたいのにうまくいかない。ごっこ遊びやルールのある遊びが苦手。話を最後まで聞かずに話し出したり、行動したりする…などの特性が見られる発達障がいは、外見から課題が見えにくく、「怠けている」「反抗的である」などの誤解を受けることがあります。同時に本人や保護者も学習や生活上の課題が障がいに起因することに気付きにくい面もあります。そのため…

早めの気づきがより良い支援の第一歩につながります。

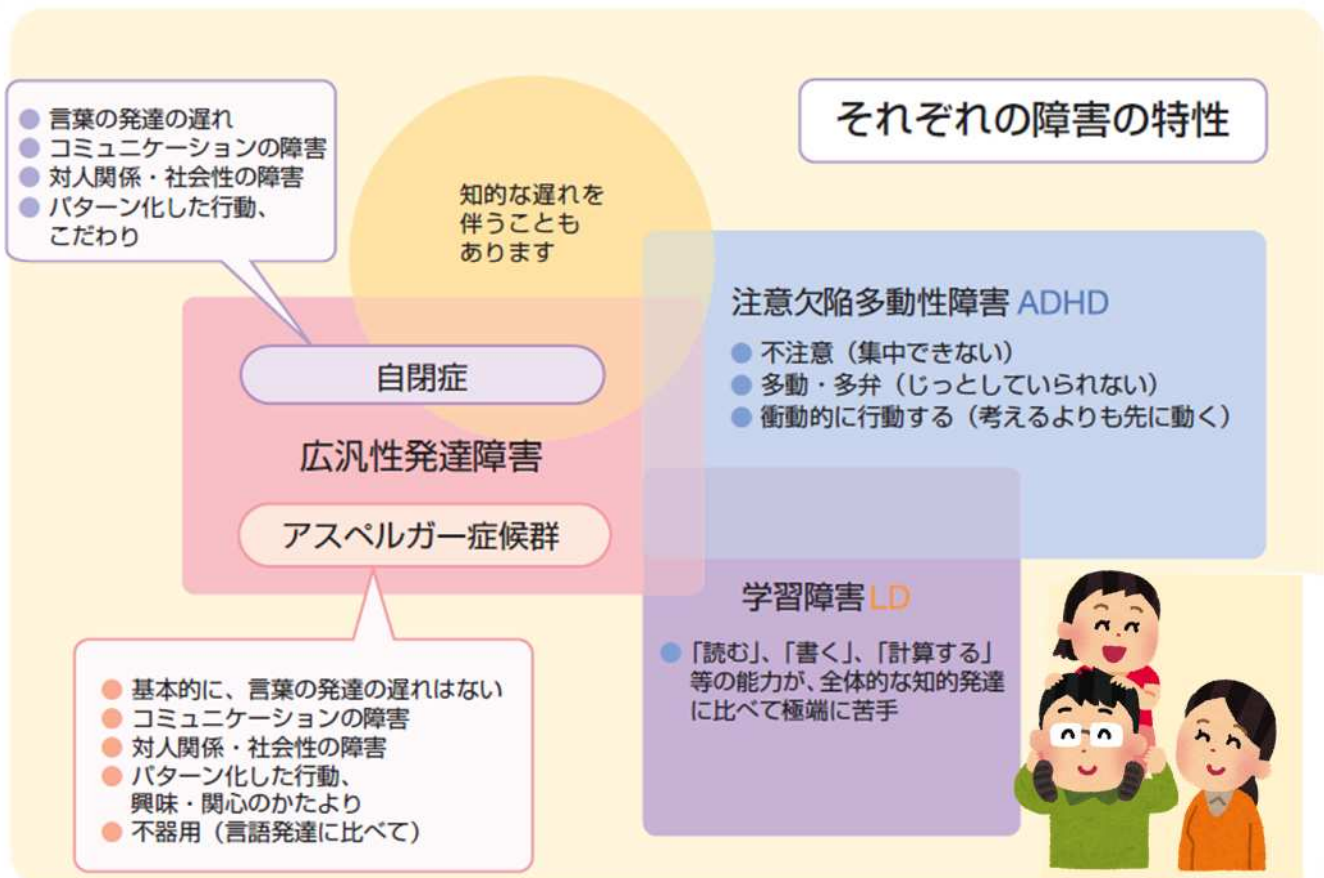
お子さんをよく見て、でも心配しすぎず早く気付くことで、早期からの支援が可能になります。周囲の理解やかかわり方によって、その後の学習や生活上のつまづきを最小限に抑えることができ、子どもの成長に合わせた支援を行うことが可能になります。

発達障がいとは…

発達障がいは、障がいの困難さも目立ちますが、優れた能力が発揮される場合もあり、周りから見てアンバランスな様子が理解されにくい障がいです。どんな能力に障がいがあるか、どの程度なのかは人によって様々です。子どもにも大人にもこれらの特徴を持つ人がいます。近年の調査では、発達障がいの特徴を持つ人は稀な存在ではなく、身近にいることがわかってきました。

発達障がいの原因はまだよくわかっていませんが、現在では脳機能の障がいと考えられていて、小さい頃からその症状が現れています。決して、その子の育った環境や親の育て方の問題ではありません。

大事なことは、早い時期から周囲の理解が得られ、能力を伸ばすための療育等の必要な支援や環境の調整が行われることです。**その子がどんなことができ、何が苦手なのか、どんな魅力があるのかといった「その子」に目を向け、「その子」、「その子」に合った支援があれば、だれもが自分らしく生きていけるのです。**



※厚生労働省：政策レポートより



○障がい者手帳・療育に関する問い合わせ

福祉課 障がい福祉係 TEL：096-293-3510

○特別支援学級等に関する問い合わせ

学校教育課 学務係 TEL：096-293-3349

特別支援学級・特別支援学校への就学までの流れについて

下記のような流れで、入学までの相談を支援します。お子様の様子や保護者様の考えを大事にしながら一緒に相談をしながら進めます。

	年中		年長						
	4月~3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ステップ①	幼稚園・保育園等の先生と相談をする。 ※これからの手続きを確認する。				大津町教育支援委員会では、総合的な判断をするため、 診断名 が必要になっています。				
ステップ②	医療機関で診断や発達検査を受ける。 専門の病院になると、なかなか予約が取れないので、早めに受診し、診断を受けてください。				Point 大津町教育支援委員会 (就学先の承認)				
ステップ③	入学を希望する学校で教育相談を受ける。								
ステップ④	就学先(通常学級・特別支援学級・特別支援学校)の意向を幼稚園・保育園等の先生と一緒に決めていく。								
ステップ⑤					教育委員会から9月~10月に通知を発送します。就学時健診日は各学校ごとに異なりますので、送られてきた通知をご確認ください。				就学時健診

※幼稚園・保育園等に通っていない方、町外の幼稚園・保育園等に通っている方は、大津町教育委員会にご相談ください。(TEL: 096-293-3349)

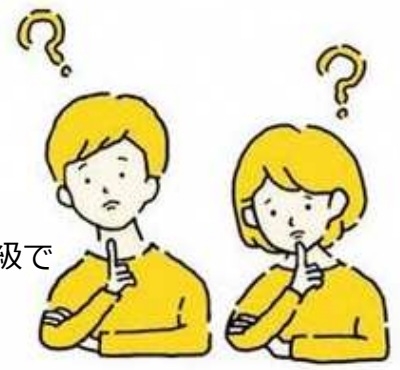
★大津町教育支援委員会とは★

医療・保健・福祉・教育の専門家が多様な観点からお子様の就学について検討します。教育支援委員会で協議をするためには、①医師の診断、②入学を希望している学校で教育相談を受けていること、③発達検査の結果が必要になりますので、**早め早めの対応をお願いします。**
 ※診断書の提出は求めておりませんが、診断名をご確認ください。

★特別支援教育奨励費について★

大津町教育委員会では、特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、所得の基準(国が定めるもの)により、就学に必要な経費(学用品費や修学旅行費、給食費など)の一部を支給しています。
 ※申請を希望される方は各学校又は教育委員会までお申し出ください。特別支援学校への入学を希望される場合の申請は、直接支援学校へ申請をお願いします。

特別支援学級に関する Q&A



Q1. 教育相談で相談できる内容はどんなことですか？

⇒お子様の状況で気になることがあって、通常学級、または特別支援学級で学習するのがいいのかという内容や、もし通うとしたら今後の流れはどうなるのかについて相談ができます。

Q2. 特別支援学校と特別支援学級の違いは何ですか？

⇒特別支援学校と特別支援学級では障がいのある児童生徒に対し、学習上又は生活上の困難を克服し、自立を図るための教育がなされます。対象としているお子様の障がいの程度や種別によって違ってきます。また、特別支援学級は児童・生徒8人に対して1人の教員が配置されます。特別支援学校はそれよりも少ない人数で1人の教員が配置されます。

Q3. 特別支援学校や特別支援学級への就学を希望する場合はいつごろまでに決定していけばいいですか？

⇒特別支援学校や特別支援学級への就学については、保護者の意見を十分に伺うとともに、年に4回開催される大津町教育支援委員会において、医療・保健・福祉・教育の専門家の意見を伺いながら審議を行っています。特別支援学級の場合は7月、特別支援学校の場合は11月までに決定していただくことになります。

Q4. 就学後に通常学級から特別支援学級に、または特別支援学級から通常学級に移る（転籍する）ことはできますか？

⇒一旦就学した後でも、通常学級と特別支援学級の間で転籍することは可能です。しかし、就学してすぐに転籍することや転籍を繰り返すことは、お子様の学びに適切であるとは言えません。学習内容や支援の方法を検討しながら、お子様にとって最適な学びの場を考えていくことが大切です。

Q5. 自閉症、情緒障がい、学習障がい（LD）、注意欠陥多動障がい（ADHD）があれば、全員対象なの？

⇒障がいがあっても、必ず特別支援学級に入らなければならないわけではありません。

学習方法の工夫や配慮、通級指導教室における学習などにより、通常学級での生活を送ることができます。お子様の障がいの程度を十分考慮の上、通常学級か特別支援学級のどちらでの学習が適しているかを検討する必要があります。

気になることがあれば相談をしてみましよう！

お子様の支援方法について、まずは、担任の先生や特別支援教育コーディネーターに相談してみましよう。障がい福祉の相談については、次のような機関もあります。

機関名	電話番号	所在地
大津町障がい者相談支援センター	096-292-0114	大津町大津 1233
相談支援センター いちばん星	096-284-4141	大津町大津 214
相談支援事業所 たんぽぽ	096-223-8130	大津町森 54-2 (三気の里)
つくしの里 相談支援センター	096-293-1550	大津町平川 400 (つくしの里)
菊池圏域地域療育センター ゆうず	0968-25-7688	菊池市隈府 497-2
熊本県北部発達障がい者支援センター わっふる	096-293-8189	大津町室 213-6 さくらビル2階

★大津町内の特別支援学級、特別支援学校、通級指導教室について (R4.4.1 時点) ★

【特別支援学級・通級指導教室】

	学校名	特別支援学級					通級指導教室
		知的障がい	自閉症・ 情緒障がい	病弱	難聴	肢体不自由	
小学校	大津小学校	○	○				○
	美咲野小学校	○	○	○		○	
	室小学校	○	○				
	大津南小学校	○	○				
	大津東小学校	○	○				
	大津北小学校	○	○				
	護川小学校	○	○		○		
中学校	大津中学校	○	○			○	
	大津北中学校	○	○	○		○	

※特別支援学級の設置については、毎年、熊本県教育委員会による見直しがあります。

【特別支援学校】

学校名	学部
熊本県立大津支援学校	知的障がい (小・中・高)

